



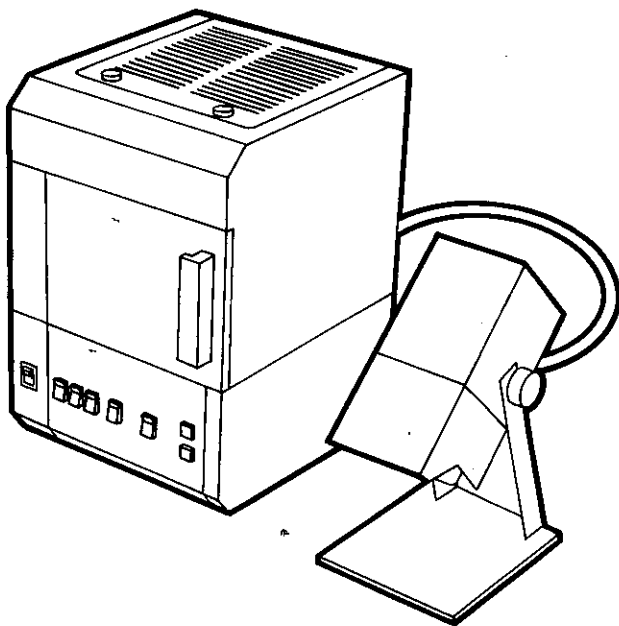
安全にお使いいただくために、
取扱説明書をよく読んでください。

Solidilite

ソリディライト

光重合器

取扱説明書



SHOFU INC.

§はじめに§

このたびは「ソリディライト」をご購入いただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書は「ソリディライト」の正しい取扱方法と日常の点検および注意について説明しています。本器の性能を十分に発揮させ、また常に良好な状態に保っていただくため、ご使用になる前には本書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。

なお、本書はお読みになった後もいつでも見られるところに大切に保管してください。

もくじ

1. 特徴	1
●用途	1
2. 安全にお使いいただくために	1
●警告表示について	1
●その他の表示について	1
●設置と接続について	2
●使用上について	2
●保守・点検について	5
3. 各部の名称	6
4. 設置と接続のしかた	7
●設置場所について	7
●接続について	7
5. 操作のしかた	9
●本体について	9
●サブライトについて	13
6. 保守・点検	14
●ハロゲンランプの交換について	14
●手入れについて	19
7. 仕様	20
8. 付属品、消耗品	20
9. 保証について	20

1. 特徴

1. 4個のハロゲンランプの採用とターンテーブルで、重合むらの少ない重合物が得られます。
2. 仮重合に便利なスタンド付きのサブライトを装備し、1分間照射とタッチスイッチの併用で思い通りの重合時間が得られます。
3. 本重合と仮重合を同時に行うことができ、作業のタイムロスがありません。

●用途

光重合型歯冠用硬質レジンの重合



2. 安全にお使いいただくために

本器を安全にお使いいただくために、以下の事項を必ず守ってください。

●警告表示について

本書では安全に関する重要な注意事項を、「警告」「注意」に分類して説明しています。必ず各内容をよくお読みの上、厳守してください。

各警告表示の内容は次のように定義されています。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が死亡または重傷を負う可能性があることを表しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、使用者が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性があることを表しています。

●その他の表示について

警告表示以外の表示については、下記の通りです。

注記：

この表示を無視して誤った取り扱いを行うと、機械が正常に作動しない可能性があることを表しています。

参考：

この表示は、使用時の作業をよりわかりやすくするための補足説明です。

●設置と接続について

⚠ 警告
<ul style="list-style-type: none">・医用コンセントまたは接地極付きコンセントを使用し、必ず接地を施すこと。 また、やむをえず付属の接地アダプタを使用する場合は、接地アダプタの接地線で必ず接地を施すこと。 万一本器内部で漏電した場合、感電や火災のおそれがあります。
<ul style="list-style-type: none">・電源は本器の定格 7 A 以上の容量が得られる交流100V コンセントを使用し、タコ足配線はしないこと。 容量が不足するとコンセントが発熱し、感電や火災のおそれがあります。
<ul style="list-style-type: none">・サブライトの接続（または分離）は、本器の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行うこと。 感電のおそれがあります。
<ul style="list-style-type: none">・引火性のものを近くに置かないこと。 爆発や火災のおそれがあります。

⚠ 注意
<ul style="list-style-type: none">・交流100V以外では使用しないこと。 火災や感電のおそれがあります。

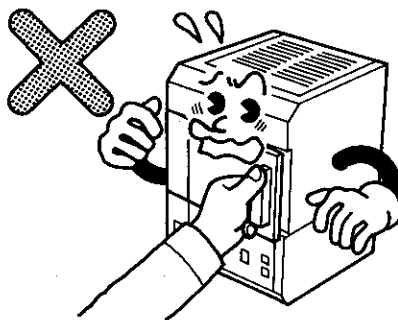
●使用上について

⚠ 警告
<ul style="list-style-type: none">・濡れた手で電源プラグをコンセントより抜き差ししないこと。 感電のおそれがあります。
<ul style="list-style-type: none">・水をかけないこと。 感電や火災のおそれがあります。

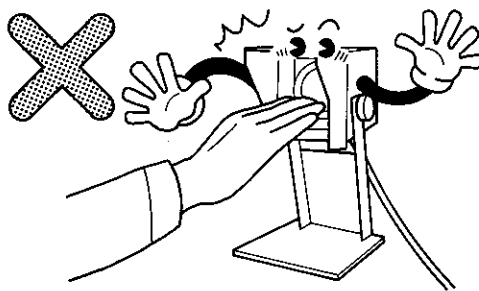
⚠ 注意

- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って引き抜くこと。
けがややけど、絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。
- ・電源コードを傷つけたり破損したり、加工したり無理な力を加えたりしないこと。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。
電源コードが破損し、感電や火災のおそれがあります。
- ・使用后（冷却ファンが自動停止してから）は電源スイッチを切ること。また、長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜くこと。
絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。

- ・本器照射中は、ドアを開けたり、重合室に手を入れないこと。
照射中はランプ光により重合室が熱くなっていますので、やけどのおそれがあります。また、ターンテーブルは回転していますので、指をはさむおそれもあります。
重合室内上部のランプは、消灯直後も高温になっていますので注意してください。
ランプ光を直視しますと、眩しさおよび目に傷害を受けるおそれがあります。

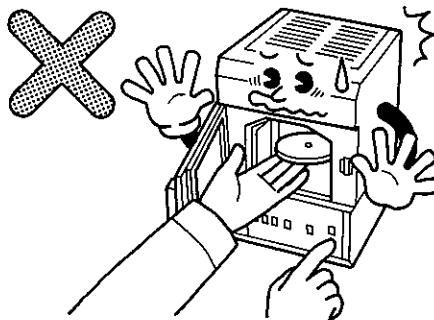


- ・サブライトの光源フィルターは、高温になっていますので触れないこと。
ランプ光により高温になっていますので、やけどのおそれがあります。

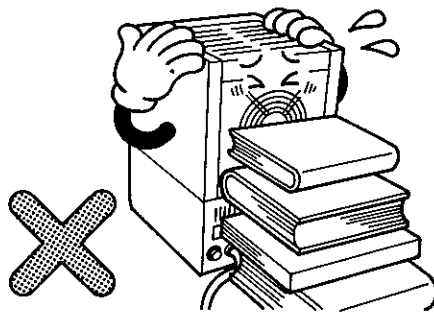


⚠ 注意

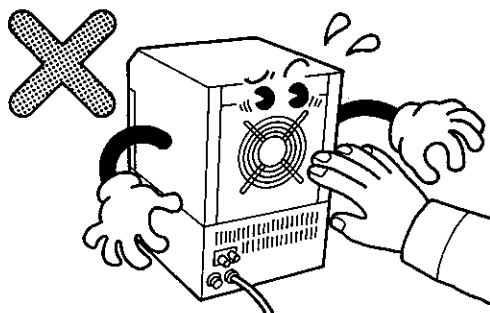
- ・ターンテーブルを昇降させるときは、ターンテーブルの下に手を入れないこと。
ターンテーブルと重合室内の底面の間で指をはさみ、けがをするおそれがあります。



- ・冷却ファンをふさがないこと。
重合室内が冷却されないため、火災のおそれがあります。



- ・冷却ファンに触らないこと。
回転しているファンに触ったり、ピンセット等を差し込むなどにより、手などに負傷するおそれがあります。



- ・この取扱説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

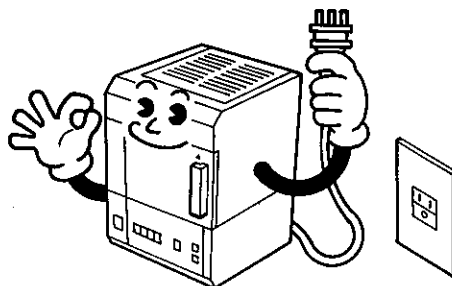
●保守・点検について

⚠ 警告

・ランプ交換以外の分解・修理や改造は絶対に行わないこと。
異常動作によるけがや感電のおそれがあります。

・ヒューズは必ず 8 A のものを使用すること。
感電や火災のおそれがあります。

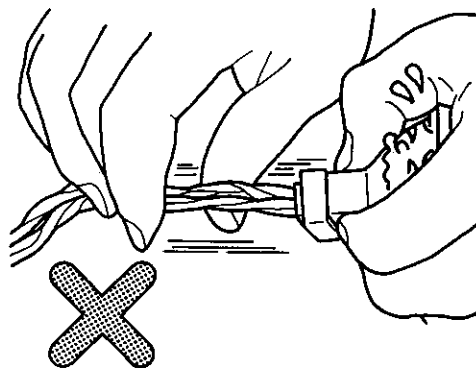
・本器およびサブライトのランプ交換は、電源プラグをコンセントから抜き、ランプが十分に冷えてから行うこと。
感電ややけどのおそれがあります。



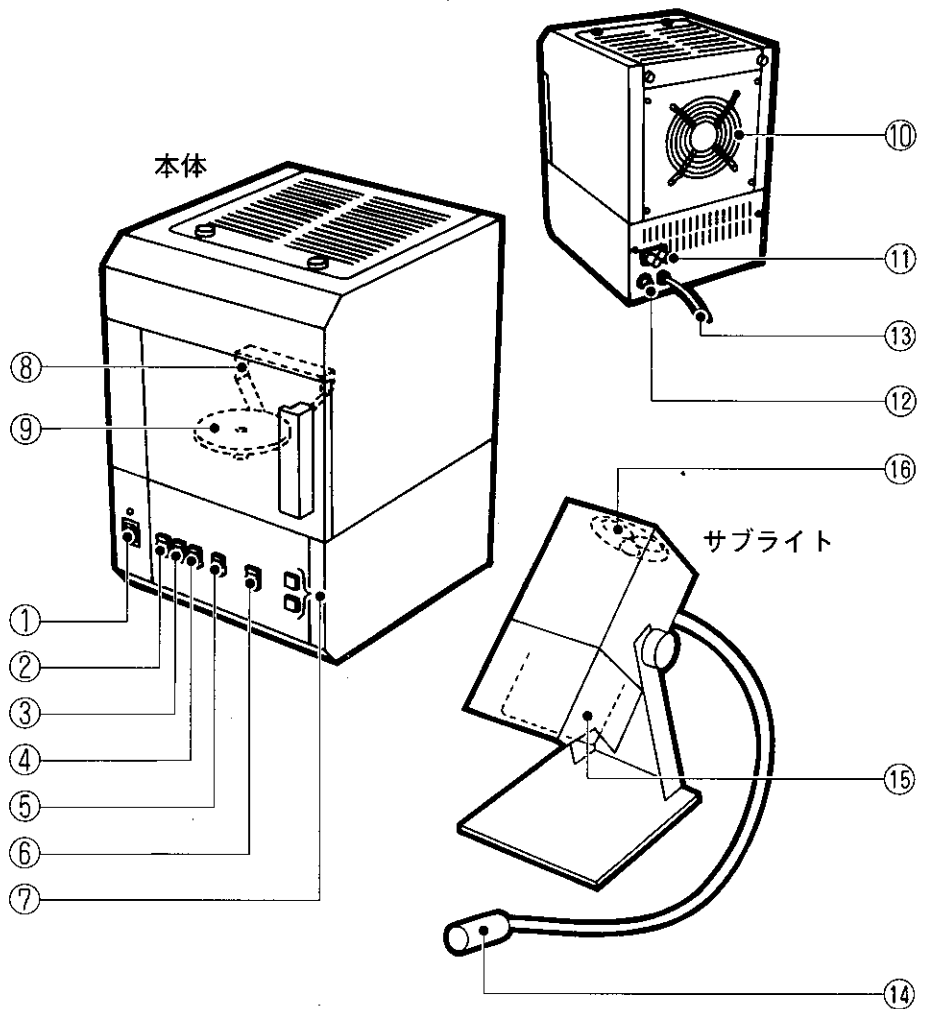
⚠ 注意

・ランプは指定のものを使用すること。
過熱などによる火災のおそれがあります。

・ランプ交換のときは、コードを引っ張らずにソケット部を持って着脱すること。
感電や発火のおそれがあります。



3. 各部の名称



① 電源スイッチ

② スタートスイッチ (1分タイマー)

③ スタートスイッチ (3分タイマー)

④ スタートスイッチ (5分タイマー)

⑤ ストップスイッチ

⑥ サブライトスイッチ (1分タイマー)

⑦ ターンテーブル昇降スイッチ

⑧ 重合エリアゲージ

⑨ ターンテーブル

⑩ 冷却ファン (本体)

⑪ ヒューズボックス (8A 2本)

⑫ サブライト用メタルコンセント

⑬ 電源コード

⑭ メタルプラグ

⑮ タッチスイッチ

⑯ 冷却ファン (サブライト)

※本体とサブライトは別梱包になっています。

4. 設置と接続のしかた

●設置場所について

⚠ 警告

- ・引火性のものを近くに置かないこと。
爆発や火災のおそれがあります。

注記：

必ず次のようなところに設置してください。

- ・水平で安定している場所
- ・機械的振動のない場所
- ・直射日光が当たらず、高温にならない場所
- ・本体後方に10cm以上のスペースを確保できる場所

●接続について

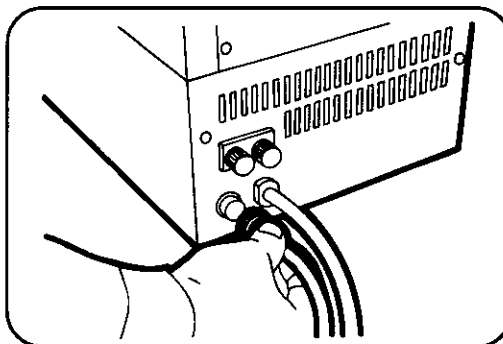
⚠ 警告

- ・医用コンセントまたは接地極付きコンセントを使用し、必ず接地を施すこと。
また、やむをえず付属の接地アダプタを使用する場合は、接地アダプタの接地線で必ず接地を施すこと。
万一本器内部で漏電した場合、感電や火災のおそれがあります。
- ・電源は本器の定格7A以上の容量が得られる交流100Vコンセントを使用し、タコ足配線はしないこと。
容量が不足するとコンセントが発熱し、感電や火災のおそれがあります。
- ・サブライトの接続（または分離）は、本器の電源プラグをコンセントから抜いた状態で行うこと。
感電のおそれがあります。

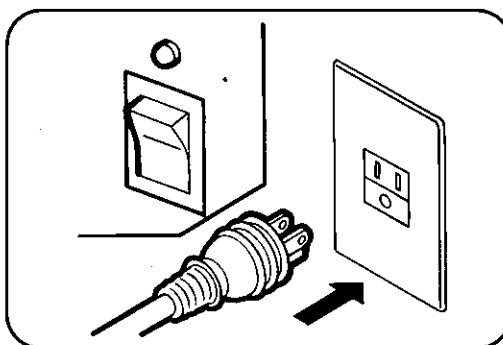
⚠ 注意

- ・交流100V以外では使用しないこと。
火災や感電のおそれがあります。

- ①サブライトのメタルプラグを本体後部のサブライト用メタルコンセントに接続してください。



- ②電源スイッチがOFFになっているのを確認した上で、交流100V・7Aがとれる接地極付きコンセントを使用し、電源コードのプラグをコンセントに接続してください。



5. 操作のしかた

⚠ 警告

- ・水をかけないこと。
感電や火災のおそれがあります。

⚠ 注意

- ・使用後（冷却ファンが自動停止してから）は電源スイッチを切ること。また、長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜くこと。
絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。
- ・冷却ファンをふさがないこと。
重合室内が冷却されないため、火災のおそれがあります。
- ・冷却ファンに触らないこと。
回転しているファンに触ったり、ピンセット等を差し込むなどにより、手などに負傷するおそれがあります。
- ・この取扱説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

●本体について

⚠ 警告

- ・濡れた手で電源プラグをコンセントより抜き差ししないこと。
感電のおそれがあります。

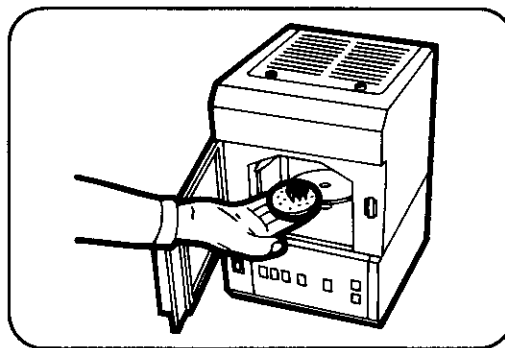
⚠ 注意

- ・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って引き抜くこと。
けがややけど、絶縁劣化による感電や火災のおそれがあります。
- ・電源コードを傷つけたり破損したり、加工したり無理な力を加えたりしないこと。また、重い物を載せたり、挟み込んだりしないこと。
電源コードが破損し、感電や火災のおそれがあります。

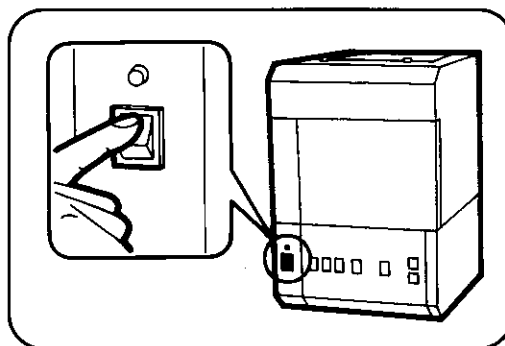
⚠ 注意

- ・本器照射中は、ドアを開けたり重合室に手を入れないこと。
照射中はランプ光により重合室は熱くなっていますので、やけどのおそれがあります。また、ターンテーブルは回転していますので、指をはさむおそれもあります。
重合室内上部のランプは、消灯直後も高温になっていますので注意してください。
ランプ光を直視しますと、眩しさおよび目に傷害を受けるおそれがあります。
- ・ターンテーブルを昇降させるときは、ターンテーブルの下に手を入れないこと。
ターンテーブルと重合室内の底面の間で指をはさみ、けがをするおそれがあります。

- ①光重合物をポストスタンドに立てたポストにのせ、本体にセットしてください。



- ②電源スイッチをONにしてください。

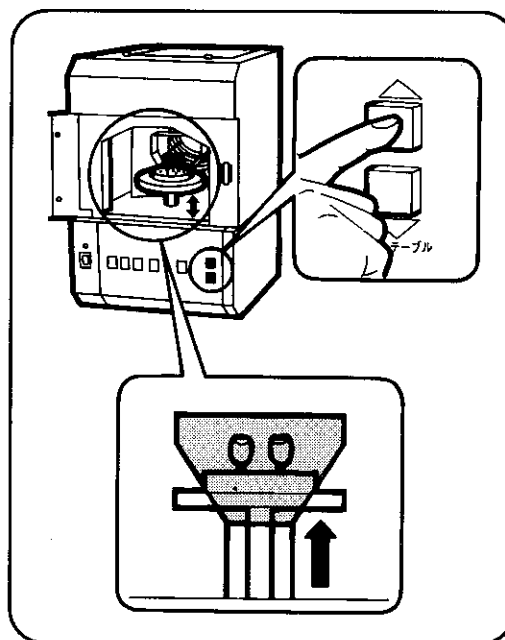


- ③水平に見て、ポストにのせた光重合物が重合エリアゲージ内に納まるようにターンテーブルの高さを調節してください。

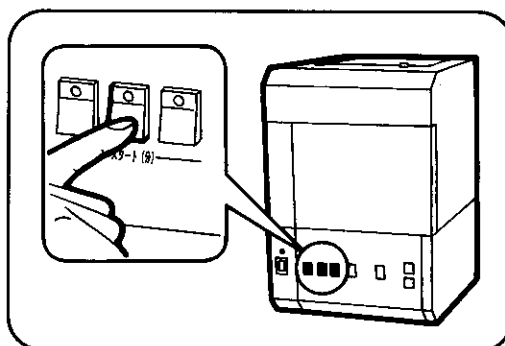
光重合エリア

図の網点で示される範囲内が本器の光重合エリアです。

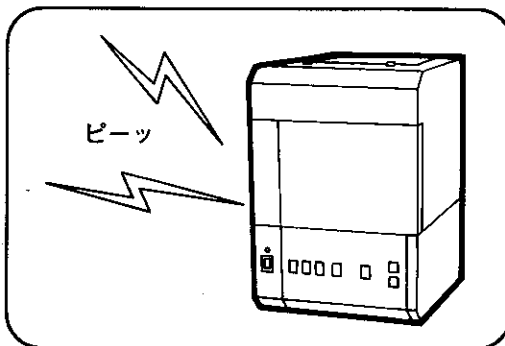
4個の光ビームがテーブルの中心に向かって斜め下方に分散照射され、ターンテーブルが回転することで均一な光重合を行います。



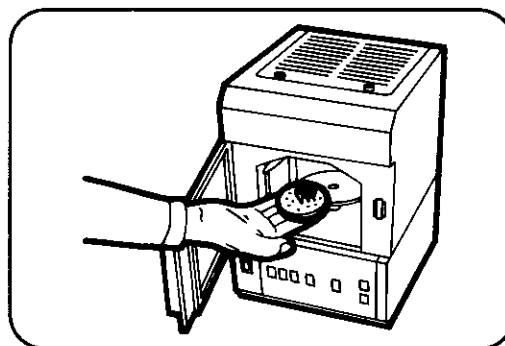
- ④ドアを閉じ、必要な光重合時間のスタートスイッチを押してください。重合時間は光重合物の使用説明書に従ってください。停止の場合はストップスイッチを押してください。重合時間を変更する場合は、ストップスイッチを押してから再セットしてください。



- ⑤光重合終了後、シグナル音が「ピーッ」と約2秒間鳴ります。



- ⑥ドアを開き、ポストスタンドごと光重合物を取り出してください。



注記：

照射後約3分間は内部冷却のためファンが回転していますので、この間は電源スイッチを切らないでください。

参考：

光照射中にドアを開けますと、眩しいだけでなく、周囲に感光材料があると感光により、その材料の性能低下をまねくことがあります。

一度電源スイッチを切って、再び電源スイッチを入れるときは、制御部を初期状態に戻すために、10秒程度の間隔をあけてください。

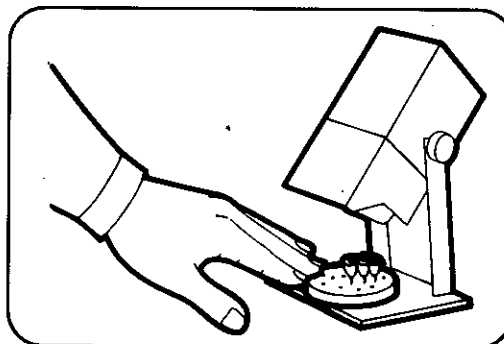
●サブライトについて

⚠ 注意

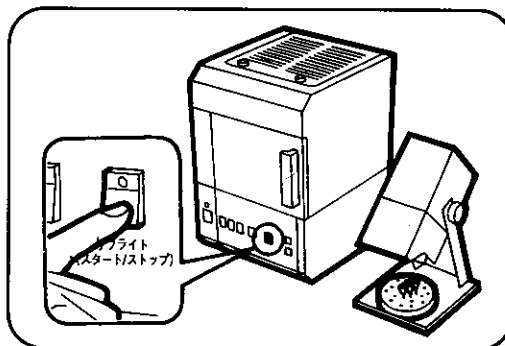
- ・サブライトの光源フィルターは高温になっていますので触れないこと。
ランプ光により高温になっていますので、やけどのおそれがあります。

本体スイッチによる操作

- ①光重合物をポストスタンドにのせ、サブライトの下にセットしてください。

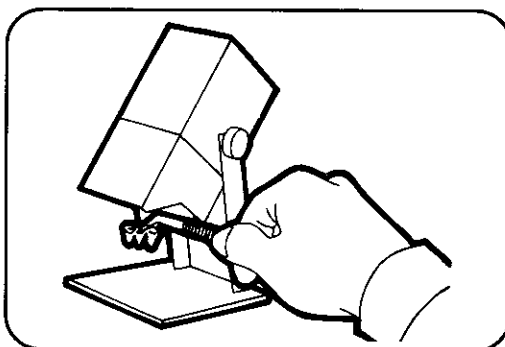


- ②本体のサブライトスタートスイッチを押してください。
サブライトのタイマー時間は1分のみです。
途中で停止する場合は再度押してください。



サブライトのタッチスイッチによる操作

- ①光重合物をピンセットなどでつかみ、サブライトのタッチスイッチを押してください。
押している間は、照射します。



注記：

照射後約1分間は内部冷却のためファンが回転していますので、この間は電源スイッチを切らないでください。

6. 保守・点検

●ハロゲンランプの交換について

⚠ 警告

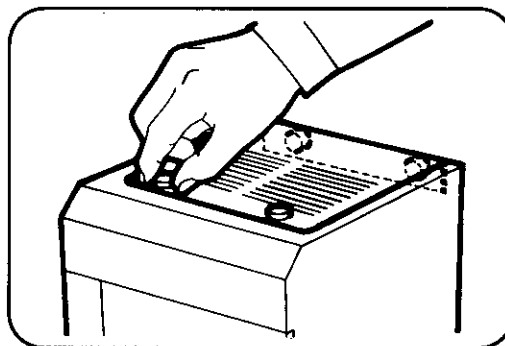
- ・ランプ交換以外の分解・修理や改造は絶対に行わないこと。
異常動作によるけがや感電のおそれがあります。
- ・ヒューズは必ず 8 A のものを使用すること。
感電や火災のおそれがあります。
- ・本器およびサブライトのランプ交換は、電源プラグをコンセントから抜き、ランプが十分に冷えてから行うこと。
感電ややけどのおそれがあります。

⚠ 注意

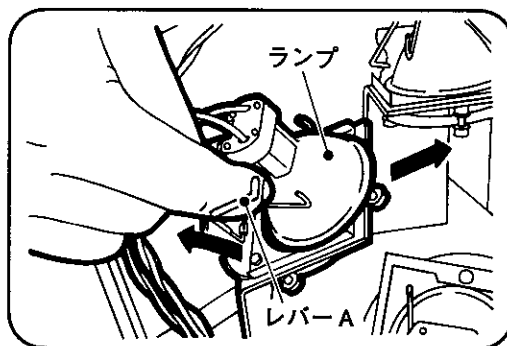
- ・ランプは指定のものを使用すること。
過熱などによる火災のおそれがあります。
- ・ランプ交換のときは、コードを引っ張らずにソケット部を持って着脱すること。
感電や発火のおそれがあります。

本体の場合

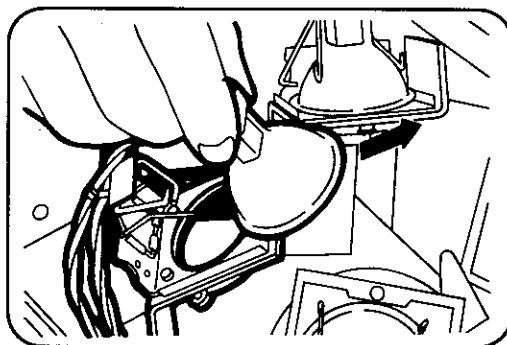
- ①上面と背面のビス（各2個）を外し、本体上部のカバーを取り外してください。



- ②レバーAを引き上げ、ランプをずらしてください。

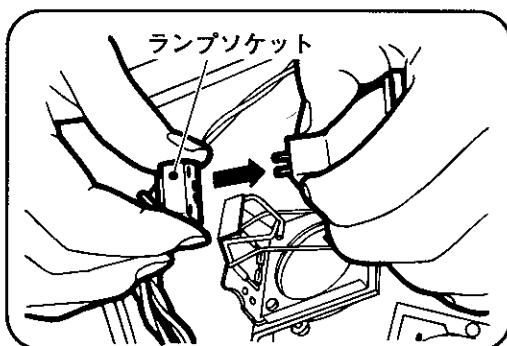


- ③ソケット部を持ち、ランプを抜き取ってください。

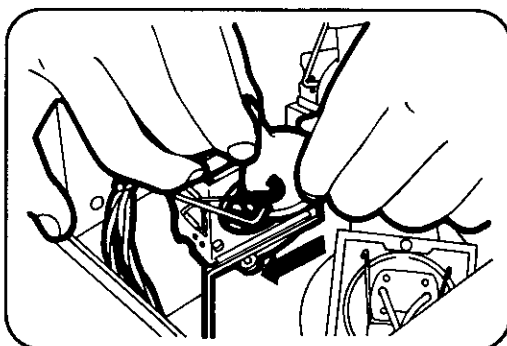


- ④ランプをソケット部から抜き取り、ランプを交換してください。

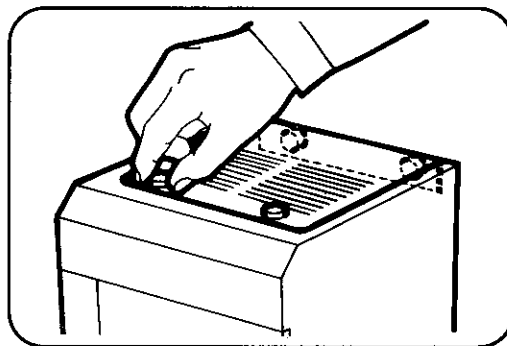
交換ランプは本体・サブライトともに
JCR110V-150W/Sを使用してください。



- ⑤レバーAをもとの位置に戻し、ランプを取り付けてください。



⑥本体に上部カバーを取り付けてください。



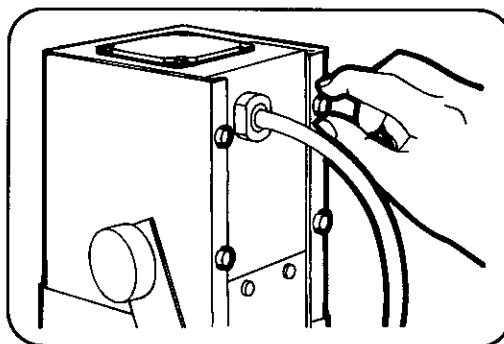
注記：

ハロゲンランプの電球やミラーは素手で触らないでください。

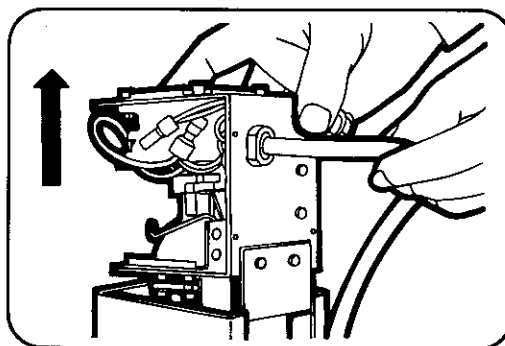
指紋や汚れが付いた場合は、アルコールをしみこませた柔らかい布で清掃してください。

サブライトの場合

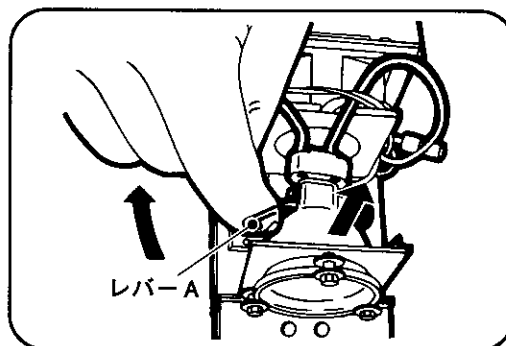
- ①サブライト背面のビス（4個）を取り外してください。



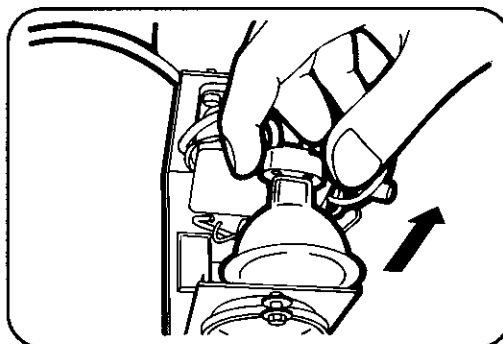
- ②サブライト内部部品を上方へ引き出してください。



- ③レバーAを引き上げ、ランプをずらしてください。

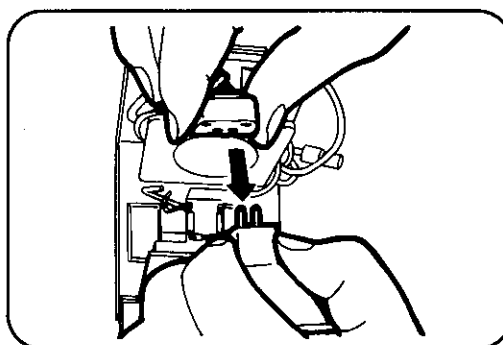


- ④ソケット部を持ち、ランプを抜き取ってください。

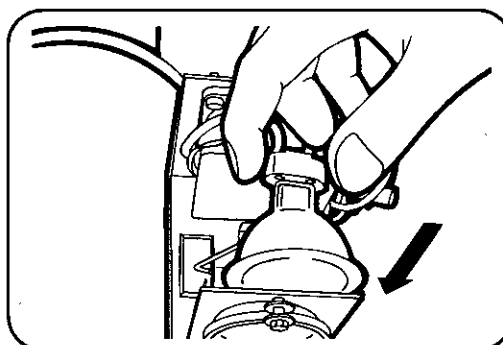


- ⑤ランプをソケット部から抜き取り、ランプを交換してください。

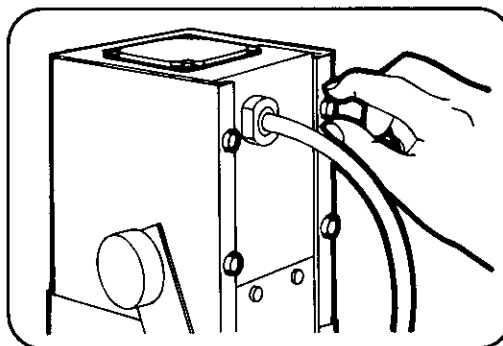
交換ランプは本体・サブライトともに JCR110V-150W/Sを使用してください。



- ⑥レバーAをもとの位置に戻し、ランプを取り付けてください。



- ⑦サブライト内部部品をもとの位置に戻し、ビスで取り付けてください。



注記：

ハロゲンランプの電球やミラーは素手で触らないでください。

指紋や汚れが付いた場合は、アルコールをしみこませた柔らかい布で清掃してください。

●手入れについて

- ・本器の清掃は台所用中性洗剤を浸した布で汚れをとり、乾いた布で軽く拭きとってください。

注記：

ベンジン、シンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。

7. 仕様

型 式	SSL-1
定 格 電 源	AC100V 50/60Hz
電 源 入 力	700VA
ターンテーブル	φ94mm 7.5rpm/60Hz
光 源 ラ ンプ	JCR110V-150W/S 本 体 : 4灯 サブライト : 1灯
照 射 時 間	本 体 : 1分、3分、5分 サブライト : 1分およびタッチスイッチ
外 形 寸 法	本 体 : W230×D285×H345 (mm) サブライト : W130×D160×H250 (mm)
質 量	本 体 : 約11 kg サブライト : 約1.5 kg

※本仕様は改良のために予告なく変更することがあります。

8. 付属品、消耗品

●付属品

- ・ポストスタンドセット…………… 1セット
 - ・ポストスタンド (φ60mm) …… 1個
 - ・ロングポスト …… 5本
 - ・ショートポスト …… 5本
- ・取扱説明書 (本書) …………… 1冊
- ・保証書…………… 1部
- ・医用電気機器の使用上の注意事項…………… 1部

●消耗品

ハロゲンランプ JCR110V-150W/S

9. 保証について

本製品は厳重な検査を経て出荷されておりますが、保証期間内（お買い上げより1年間）に、正常な使用状態において万一故障した場合には、無償で修理いたします。ただし、消耗品・付属品については、保証期間内でも有料です。詳しくは、付属の保証書をご覧ください。



世界の歯科医療に貢献する

株式会社 松風

本社 ● 〒605-0983 京都市東山区福稲上高松町11・TEL(075)561-1112(代)